

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

委員一覧（20名）

委員長	山谷 えり子（自民）	衛藤 晟一（自民）	高橋 光男（公明）
理事	清水 真人（自民）	北村 経夫（自民）	高木 かおり（維新）
理事	島村 大（自民）	長峯 誠（自民）	柳田 稔（民主）
理事	森 ゆうこ（立憲）	丸川 珠代（自民）	武田 良介（共産）
理事	竹内 真二（公明）	宮本 周司（自民）	船後 靖彦（れ新）
	赤池 誠章（自民）	有田 芳生（立憲）	ながえ 孝子（碧水）
	磯崎 仁彦（自民）	打越 さく良（立憲）	（会期終了日 現在）

（1）審議概観

第203回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

菅内閣総理大臣は、第203回国会の所信表明演説において、拉致問題は引き続き政権の最重要課題であり、全ての拉致被害者の一日も早い帰国実現に向け、全力を尽くすとともに、菅総理自身が条件を付けずに金正恩委員長と直接向き合うと

の決意を表明した。また、日朝平壤宣言に基づき、拉致、核、ミサイルといった諸懸案を包括的に解決し、不幸な過去を清算して北朝鮮との国交正常化を目指すとした。

12月2日、北朝鮮をめぐる最近の状況について茂木外務大臣から、拉致問題をめぐる現状について加藤国務大臣からそれぞれ説明を聞いた。

（2）委員会経過

○令和2年10月26日（月）（第1回）

- ・特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和2年12月2日（水）（第2回）

- ・北朝鮮をめぐる最近の状況に関する件について茂木外務大臣から説明を聴き、拉致問題をめぐる現状に関する件について加藤国務大臣から説明を聞いた。

○令和2年12月4日（金）（第3回）

- ・北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。